

# 令和4年度 深谷市立八基小学校 学校経営構想

## 1 学校教育目標

かしこく なかよく たくましく

～渋沢栄一翁の志を受け継ぎ

ふるさとを愛し 夢と思いやりの心をもつ 八基の子～

## 2 学校研究課題

ふるさと愛し、豊かな心を育む道德教育の実践

～自他ともに尊重し、よりよく生きようとする児童・生徒の育成を目指して～

市研究委嘱校 11/9 研究発表 国（文科省）教育課程実践協力校

※授業時数弾力化モデル校（県）

## 3 目指す学校像

「元気と笑顔 そして **ありがとう**が いっぱいあふれる八基小学校」

## 4 めざす教師像

- ・人間性豊かな教師（教育愛・誠意・広い心・創造性）
- ・使命感・熱意を持ち、児童・保護者・地域に信頼される教師（責任感・信頼感）
- ・**教育の不易と流行を踏まえて、**向上心を持つ教師、学び続ける教師（研鑽・研修）
- ・心身ともに健康で、協力し合える教師（協働・組織）
- ・教育公務員として自覚し、教職員事故の絶無に努める教師

## 5 めざす児童像

<かしこく>

- ・自ら学び、自ら考え、最後まであきらめずに本気でがんばる子

<なかよく>

- ・どの友だちとも、なかよくでき、いじめを許さない子

<たくましく>

- ・運動に親しみ、心身ともに健康で安全な生活ができる子

<ふるさと>

- ・ふるさと「八基」を誇りに思い、**未来の「八基」を思い描けることができる子**

## 6 学校経営方針

八基小学校の伝統とよき校風を継承するために、教職員相互の信頼と英知を集結し、信頼の絆を深め、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成に努める。

- (1) 全教職員の積極的な経営参画を図り、教育目標の達成に努める。
- (2) 児童・教師ともに学び合い、生き生きと活動できる学校づくりに努める。
- (3) 「確かな学力」を着実に身につけさせる学校づくりに努める。
- (4) 教育者としての使命を自覚するとともに、研修の充実と指導力の向上に努める。
- (5) 教育環境を整備し、人間形成の場づくりとともに健康・安全の保持に努める。
- (6) 地域・保護者との連携を図り、信頼される学校づくりに努める。

## 7 重点

- ・ 教職員が心身ともに健全で研究と修養に努め、**どの子もわかる授業**を行う。
  - 深谷授業スタンダードを基本とした授業
  - タブレットの活用 学調、CRTの分析・対応
- ・ 人との関わりを通し、思いやりの心と規範意識を育成する。
  - **6つの誓い**を重点とした思いやりの心の育成
- ・ 健康・安全教育の充実の充実を図る。
  - 健やかな体と危険回避能力の育成
- ・ **小規模校の良さ**を活かし児童、職員一人一人が活かされる学校を目指す
  - 教職員間の共通理解・共通行動 いじめ0の取組
- ・ **開かれた教育課程の充実**に努め、家庭や地域との連携・絆を深め信頼される学校作りを推進する。
  - タブレットの活用と体験（交流）学習の調和
  - 学校運営協議会との連携強化
- ・ 学校環境整備に努め緑化活動を推進し心とむ学校作りを推進する。
- ・ **新型コロナウイルス感染症予防の大切さを理解し、自分から対応できる児童を育成する。**

### 参考

#### 教え上手で学ばせ上手な先生に

吉井元教育委員様の講話より

「勉強は大嫌いだったけど、3年生の時に、私の絵を見た先生が、『ここの描き方上手ね。』と、ほめてくれました。そこから、図工が好きになり、絵が得意になりました。『小学校の先生に、『作文上手ね。』とほめられたことで作家になりました。先生は、作文の書き方を教えてくれました。それから、書くことが楽しくなりました。」

教師は、教え上手であることも必要だが、学ばせ上手であってほしい。なぜなら、これからの子どもたちは、自分で学んでいく力・自分で学習できる力を育てなければならない。

いくつ出来るようになった、いくつ覚えられたということより、一生取り組んでいける人を育てるための勉強を教えることが重要です。

教師の声かけ一つで、子どもたちのやる気を駆り立て、学ぶことの楽しさを味わわせることができます。教師は、未来の人材を育むことのできる素晴らしい職業です。